

練習問題 3 (国民経済計算)

問 1

GNP (国民総生産) および GDP (国内総生産) に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。【地方上級・平成 6 年度】

- 1 中古車を売買した時の代金は全額 GNP の増加に貢献する。
- 2 海外の音楽家が日本公演によって得た所得は日本の GDP には含まれるが、GNP には含まれない。
- 3 GNP は一定期間に生産された付加価値の合計であるから、その間に磨耗した機械設備などの価値は控除される。
- 4 GDP には当期に新たに生産された財貨・サービスの総額のほかに、資本設備などの残存価額の評価分も含まれる。
- 5 わが国は EU 諸国に比べて海外取引の比重が高く、また国内の外国人所有企業の生産物は GDP に含まれるため、GNP と GDP の差は大である。

問 2

次の式の空所 A ~ C に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。【地方上級・平成 2 年度】

国内純生産 = 国内総生産 - A

国民所得 = 国民純生産 - B + C

- | | | | |
|---|--------|-----|-----|
| 1 | 中間生産物 | 間接税 | 補助金 |
| 2 | 中間生産物 | 輸出 | 輸入 |
| 3 | 固定資本減耗 | 補助金 | 間接税 |
| 4 | 固定資本減耗 | 輸出 | 輸入 |
| 5 | 固定資本減耗 | 間接税 | 補助金 |

問3

国民経済計算に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。【国家種・平成7年度】

- 1 ある国の国民総生産に、その国の国民が外国で獲得した要素所得（賃金・投資収益等）を加え、外国人がその国で取得した要素所得を引いたものを、国内総生産という。
- 2 国内総生産から固定資本減耗（減価償却）を控除したものを国内純生産といい、国内純生産から輸出を引き輸入を加ええたものを国民所得という。
- 3 民間部門における貯蓄超過は、財政赤字と経常黒字の和に等しい。したがって、民間部門で貯蓄不足が生じており、政府部門で財政赤字となる場合には、経常収支は必ず黒字となる。
- 4 名目国民総生産は各時点の価格で測ったものであり、実質国民総生産は基準時点の価格で測ったものである。また実質国民総生産を名目国民総生産で除したものはGNPデフレーターと呼ばれる。
- 5 国民経済計算の対象となるものは原則として市場で取引が行われているものである。したがって理髪店で散髪したときには、そのサービスは国民経済計算の対象となりうるが、自宅で散髪したときは、国民経済計算の対象となりえない。

（注）3と4は間違い。

問4

次の各項目がそれぞれの大きさである時、国内総支出の大きさとして妥当なものはどれか。【地方上級・平成11年度（改）】

民間最終消費支出	300	政府最終消費支出	45
国内総固定資本形成	90	在庫品増加	15
固定資本減耗	75	財貨・サービスの輸出	70
財貨・サービスの輸入	30		

- 1 385
- 2 415
- 3 475
- 4 490
- 5 565